名大ねっと

契約・パート職員
部会ニュース

Home Page：http://nuufs.org

2021.05.14　No.47－3
編集：契約・パート職員部会
発行 名大職組中央執行委員会
連絡先：4913（TEL&FAX）
Office:工学部二号館北館 332 号室
e-Mail：nuufs@nuufs.org

組合の要求実現 ‼
2021 年度より、夏季休暇の日数が正規職員と同様になります。

※勤務日数に応じて異なりますので下記表をご確認ください

2020 年４月１日より、「パートタイム・有期雇用労働法」が施行されて以降、名大職組契約・パート職員部会では、正規職員と非正規職員の間の不合理な待遇差を指摘し、すべての待遇について『均等待遇』を求めてきました。特に予算に影響のない休暇については早急に正規職員と同様とするよう会見を重ねた結果、夏季休暇の日数の均等待遇が実現しました。

●これまで

正規職員	６日	非常勤職員　３日（週５日勤務者）
		２日（週２日、週３日、週４日勤務者）
		１日（週１日勤務者）

●2021 年４月１日以降

正規職員	６日	非常勤職員　６日（週５日勤務者）
		５日（週４日勤務者）
		４日（週３日勤務者）
		２日（週２日勤務者）
		１日（週１日勤務者）

※計算方法：６日×週勤務日数／５日の四捨五入
※取得期間は５月から 12 月まで

今回実現できなかった病気休暇の有給化や、賃金の格差について今後引き続き要求していきます ‼

組合の活動によって労働条件は改善されます。ぜひ、身近な未組合員のかたへの組合加入の呼びかけをよろしくお願いします。

組合の取り組みの結果、法人化後、

非常勤職員の待遇はこんな風に改善されてきました！

2004 年

＊法人化移行時に、全契約・パート職員の雇用を継続

＊忌引休暇・病気休暇（無給）を制度化

2005 年

＊夏季一斉休業（２日）と忌引休暇を有給に

＊育児休業が１歳半まで拡大

＊週 15 時間以上勤務のパート職員の健康診断受診が可能に

2006 年

＊災害休暇（有給）が正職員と同等に

＊契約職員の雇用中断日（3/31）を廃止させ、ボーナスの支給率を改善

＊契約・パート職員の定年を 65 歳に引き上げ

＊正職員化試験制度が実現

＊地域手当を 10%→11%に改善させ、時給 UP

2007 年

＊法人化時に部局をまたいで３年期限付きとなってしまった職員の期限をなくさせる

＊法人化後採用パート職員の雇用期限を３年→5 年に

2008 年

＊日給制の契約職員の退職金が 0.3 カ月→1 ヶ月に

＊３期目止まりだったパート職員の時給に４・５期目を新設

2009 年

＊正職員の１日当たり 15 分の勤務時間短縮に伴い時給を UP させ、パート職員の勤務時間数を一方的に削減することを阻止

＊全学非常勤向け研修の実現

2010 年

＊地域手当を 11%→12%に改善し、時給 UP

2011 年

＊法人化後採用者の５年期限満了後の再雇用までに必要とされていた１年間の空白期間をなくさせ実質的な継続雇用が可能に

＊週５日勤務の契約・パート職員の夏季休暇が１日増加

2013 年

＊５年で完全雇止めとする雇用ルールの制定を阻止！部局の長が必要と認める場合は、５年を超える雇用が可能に

2014 年

＊産前休暇を６週から８週に拡大

2015 年

＊地域手当を 12%→13%に改善し、時給 UP

＊正規化選考試験の無実施を阻止！

＊全学非常勤向け研修の実施を年２回に拡大

2016 年

＊結婚休暇（有給５日）の新設！

＊結婚休暇の取得について柔軟な対応に変更させた

＊正職の基本給の改善で、非常勤も時給 UP

＊有給休暇の採用時からの付与を実現！

＊40 日を超える有給休暇の期限前の消滅を阻止！

2017 年

＊地域手当を 13%→15%に改善し、時給 UP

2018 年

＊2018年度末での一斉の雇い止めを阻止し、1,200 名の無期化を実現！

無期になるための筆記試験実施を撤回させ、６年目以上の人は原則無期に。在職３年１カ月を超える人も筆記試験なしで面接と評価書で無期に。

＊正規職員の基本給の改善で、非常勤も時給 UP

＊契約職員（年俸制）には支給されていなかった交通費の支給を実現！

＊正規化試験対象者から部局選考型の事務補佐・技術補佐員を除く提案を阻止！

＊正規化試験の筆記試験内容が難しくなるのを阻止！

2019 年

＊夏季休暇が、最大３日→最大６日に拡大！正規職員と同じ日数に

2020 年

＊子の看護休暇・介護休暇が正規職員と同様「５日有給」で付与

＊名大外での人間ドックが、労働義務免除で有給で受診可能に

組合は、毎年着実に、みなさんの働く環境を良くしています！

*時給は、2006 年 2008 年、2009 年、2010 年、2015 年 2016 年、2017 年、2018 年とアップさせ、時給の引き下げ提案は阻止しています。